

2017年7月1日

ICU(集中治療室)に、過去に入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] くも膜下出血患者における血中二酸化炭素濃度と予後の関係

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 循環器・腎臓・脳卒中内科学 教授 南野哲男

[研究の目的]

過去にくも膜下出血で入院となった患者さんの血液データ（主に血液中の二酸化炭素の濃度を調べます。）を調査する事で、今後のくも膜下出血の患者さんに対する治療法（呼吸の状態の管理など）の向上に役立てます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

くも膜下出血の患者さんで、2009年1月から2017年7月の間に、当院ICUに入院された方

○利用する診療情報

診療情報：性別、年齢、病気の経過、病気の重症度、治療法、既往歴（過去の病歴）、内服歴、入院期間・その内ICUに入院となった期間、人工呼吸器を使用した日数、通常の血液検査項目、点滴や尿の量、退院時の状態

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 循環器内科/救命救急センター 担当医師 横山聖太

電話 087-891-2150